

# 地域創生科目 南木曾研修

2023夏

小林里奈 富田麻友香 奥田彩乃 後藤夏希  
鈴木友梨奈 高柳月光 寺田昂平 萩原文

# 研修概要

## 研修の目的

訪日外国人へのインタビュー、地元の人への聞き取り調査を通して妻籠で起こっている問題を見つけ出す

# 事前研修

8/28(火)	脇本陣奥谷→南木曾町博物館→観光協会→男滝・女滝→一石栃立場茶屋→中山道→馬籠宿
29(水)	王滝村(長野県立大学との交流 @常八)→奈良井宿
30(木)	本研修に向けての作戦会議→ties CampGround Nagiso→柿其溪谷→福沢桃介記念館→桃介橋



# 南木曾ってどんなところ？

長野南西部

人口約3800人

94%が森林で、うち7割が国有林

「木曾川」が流れている

昔からの歴史や文化、自然を楽しめる町。

与川(よがわ)、北部(柿其かきぞれ)、  
三留野(みどの)、妻籠(つまご)、蘭(あららぎ)、  
広瀬(ひろせ)、田立(ただち)の7地域がある。



# 本研修

9月5日	博物館で打ち合わせ → 一石柝インタビュー or 大妻籠で聞き取り
9月6日	好日珈琲インタビュー or 一石柝インタビュー → 地元のお店に聞き込み → 郷原酒店インタビュー
9月7日	波奈屋インタビュー or おんたけ交通インタビュー → つたむらやインタビュー
9月8日	プレゼン資料作り → 蘇南高校の高校生と意見交換 → バス内調査
9月9日	ZENAGI見学 ⇒ おんたけ交通車庫にて撮影
9月10日	学内報告会のプレゼン準備

本研修

# 一石枋立場茶屋



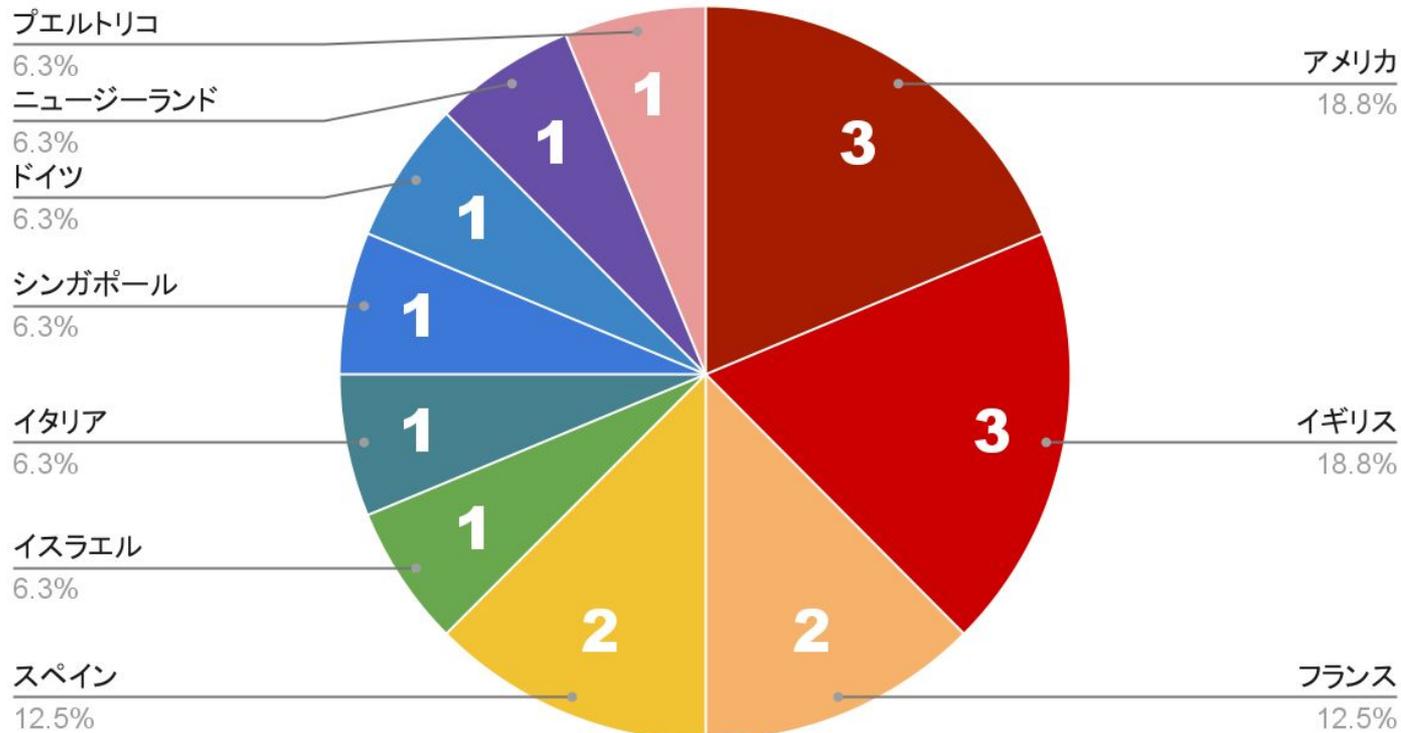
# 一石枋立場茶屋とは

- ・中山道の無料休憩所
  - ・無料でお茶、水、飴を提供
  - ・ハイキングをしている外国人が多く訪れる
- ↳看板に国籍を記入できる



# 外国人へのインタビュー(計16組)

## Points scored



# 外国人へのインタビュー内容

- ①出身地
- ②どうやって妻籠を知ったのか、なぜ妻籠を選んだのか
- ③妻籠の魅力
- ④主な決済方法

# なぜ妻籠(中山道)に来たのか？

## 妻籠(中山道)を見つけた方法

参考にした媒体「ロンリープラネット(旅行ガイド)、YouTube(アメリカのYouTuber)、ツアーパンフレット、Instagram(リール動画)、Tiktok、Netflix、TV(Joanna Lumleyさんが中山道を紹介)

## 妻籠(中山道)に来た理由

- ・中山道はとても有名
- ・伝統的な場所を見れるから
- ・歩くのが好きで静かな場所が好きだから
- ・友達から聞いた



# 魅力は何？

- ・伝統的な街並み ・静かで落ち着く
- ・平和で時間の流れがゆっくり ・自然の中にあって歴史を見ることができる
- ・妻籠で出会った人たちと話したり、お茶を飲んだりできること
- ・道が舗装されていてきれい
- ・ゴミが落ちていないから歩きやすい
- ・美しい山々 ・小さな街並み
- ・地元の人親切



# 決済方法は？

自分の国ではカードやスマホ決済が多いと言っていた

日本では基本的に現金で払うことが多い  
(日本は安全だから現金を持ち運べる)

現金で払うことに不便さはそこまで感じていない

バスでは現金のみでの支払いだが、運転手さんが払い方を教えてくれる

困ったこと

日本の小銭の種類が多くて難しい

現金が足りなくなることがあるから多めに持ち運ばなければいけない





# おんたけ交通

# おんたけ交通

外国人が多く利用する公共交通機関での問題点を見つけ出すため、南木曾駅から発車する唯一のバスを調査

## 「おんたけ交通」の基本情報

- ・大正14年創業の長野県内を通行する「おんたけ交通株式会社」
- ・様々なエリアを運営している
- ・南木曾町エリアはおんたけ交通ではなく「南木曾町」が運営
- ・今回調査したのは南木曾駅→馬籠

# 運転手さんへの聞き取り

Q. インタビューで外国人観光客があまり苦労していないことがわかった。

しかし運転手の負担が大きいのでは？

A. 支払いは現金のみで両替機はあるが時間がかかる。乗車券があると切符を確認するだけで楽なんだけどね。

Q. 英語の案内はあるか

A. 1万円などの大きなお金は使えない(停留所、一部の車内)、現金のみの支払いの表記がある。3, 4年前に英語のアナウンスを導入したけれど、外国人観光客はアナウンスを聞いていない。料金はジェスチャーと簡単な英語で伝えていて、緊急事態の際は翻訳している。

Q. 運転手の人数

A. 5人(全員英語は話せない)

Q. 苦労していること

A. 外国人観光客で、降りる際に料金を聞いて財布を用意する方もいる

→時間通りに行きたいのに遅れてしまう



# 乗車体験 南木曾駅>>>妻籠宿

- バスの側面に行き先が日本語と英語で書かれていた
- 「整理券なし、運賃後払い、交通系 IC 使用不可」が日本語で書かれていた
- バス利用料金表は日本語と英語両方で書かれていたが、一枚だけ
- 降車ボタンは高い位置にあり、説明は 4 箇所だけ
- 出入口が同じ
- 停留所に高額紙幣は使用できないと書かれていた
- 運転手乗車前、外国人客は乗っていいのかわからない
- イギリス人男性が信号待ちで運転手さんに話しかけ、行き先と料金を確認していた



# 課題

運転手の悩み。。

外国人の乗り降りに時間がかかる

↳ ①支払い方法が分からない

・英語表記が少ない

・一万円札、五千円札、1円玉、5円玉が使えないことを知らない(停留所にも記載)

・ICカードが使えない(車内に日本語で記載)

②時間にルーズな外国人が多くいること

・一分単位できっちり動く日本の公共交通機関とのギャップ

⇒時間短縮のために運転手が手助け⇒運転手の手間 up↑

降りるボタンを押さずに通過してしまう

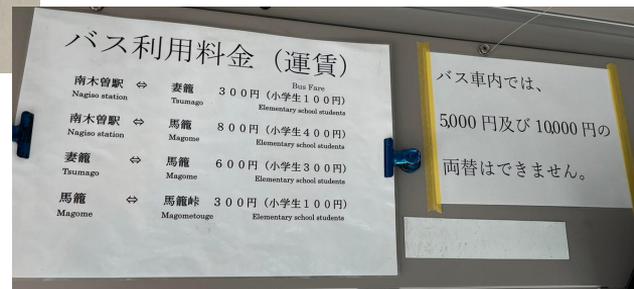
↳ 降りるボタンの英語表記なし & 説明が分かりづらい場所に

乗り方を書いていても見てもらえない

↳ 馬籠の観光案内所にも記載

⇒バス内や停留所がないと見る機会がない

高額紙幣(1万円札・5千円札・2千円札)は使用できません。  
乗車前に硬貨、千円札をご用意ください。  
Large bills(2,000 yen bills,5,000 yen bills,10,000 yen bills) cannot be used. Please prepare coins and 1,000 yen bills before boarding.



# 解決案

## ○支払方法がわからない

・「整理券ありません」「運賃後払い」「交通 ICカード等ご利用いただけません」「高額紙幣 (1万円札・五千円札・二千円札 )と1円玉・五円玉は使用できません」「お降りになる際は事前に運賃のご用意をお願いいたします」バス入り口と料金表下部分に日本語と英語で記載する

・料金表の文字サイズを大きくし、数席に一枚の間隔で窓上に、または、毎座席背もたれ後ろ部分に料金表を貼る

## ○降りるボタンを押さずに通過してしまう

・可能であればボタンの位置を分かりやすく、手の届きやすい位置に変更する

・「お降りの方は下のボタンを押してください」シールサイズと文字サイズを大きくし、日本語表記と英語表記のものをボタン位置ごとに貼る

・利用者が多い妻籠、馬籠では現在ある車内録音アナウンスに加えて、運転手から簡単なアナウンスを行う (例:Next stop is Tsumago, Tsumago.)

## ○乗り方を書いていても見てもらえない

・乗り方を分かりやすく説明した動画を作成し TikTokやYoutubeに投稿、サイトに載せたり QRコードで読み取れるようにする

# 研修生の取り組み

課題を解決するためにバスの乗り方の動画を撮影した

⇒約30秒程度の短い動画を作成し、※SNSを使用してバスの乗り方を伝える

※使用するSNSはTiktok、Instagramのリール動画、YouTubeのshort動画





波奈屋

波奈屋

## 波奈屋

.....中山道沿いに立地している築400年のモダンな旅館。  
創業300年の歴史を誇る大妻籠の旅館。

# 現状

- ・英語の表記がたくさんある。
- ・お風呂を他の人と一緒に入りたがらない外国人のためにシャワー室を新たに作ったり、たばこの煙を嫌がる外国人のために喫煙室を作ったり、外国人のために内装を変えている。
- ・地域に自販機が無さ過ぎて、外国人が飲み物を買う場所がないので、波奈屋で飲み物だけを買う人も受け入れている。
- ・エアコンの使い方が複雑でよく聞かれるため、英語のマニュアルをつくった。

・もともと57件あった宿場が10件になったため予約がたくさん入り、つぶれずにやっていくことができる。

・食事の机は洋風にして外国人に合わせるのではなく、昔のままのものを使っている。

・妻籠になじむのに約10年はかかった



Tsumago ⇔ Magome  
We transport your luggage



Travel light and walk the Nakasendo road!!

Availability : 3/20 ~ 11/30 (Everyday)

Leave Luggage : 8:30 AM ~ 11:30 AM (Tsumago Information Center)  
Receive Luggage : 13:00 PM (Magome Information Center)

Price : ¥1,000 Per piece.

Reception Centers	◆ Tsumago Information Center	TEL 0264-57-3123
	◆ Otsumago Hanaya Inn	TEL 0264-57-3106
	◆ Magome Information Center	TEL 0573-69-2336

< Bell for bears >

Deposit fee for

1 bell = ¥1,500

For Hikers ;  
As many kinds of animals live in our mountains, we suggest that you bring a bell to protect you from bears.

1. You can get the bells either at the Tsumago or Magome information offices.
2. You will receive the deposit back when you return the bell.

\* We hope that you will use these bells to help us keep the bears off the hiking trails.



クレジットカード使えます

We accept credit cards

本店可以使用信用卡

신용카드를 사용할 수 있습니다



• Check-in time is 15:00  
 (Possible early in the afternoon)  
 • Check out time is 9:30  
 • Dinner time is 18:00  
 • Breakfast time is 7:30  
 • Please carry your luggage to the room by yourself  
 • Wi-Fi password is described in the information book  
 • Procedure for luggage transportation service in Hana

# 課題

- ・敷地の広さに対して従業員の数が足りていない
- ・住民憲章があり、他の人に貸せないから後継者が息子、娘に限定されてしまう
- ・飲み物屋がないけど、景観を壊してしまうため自販機を簡単に設置できない



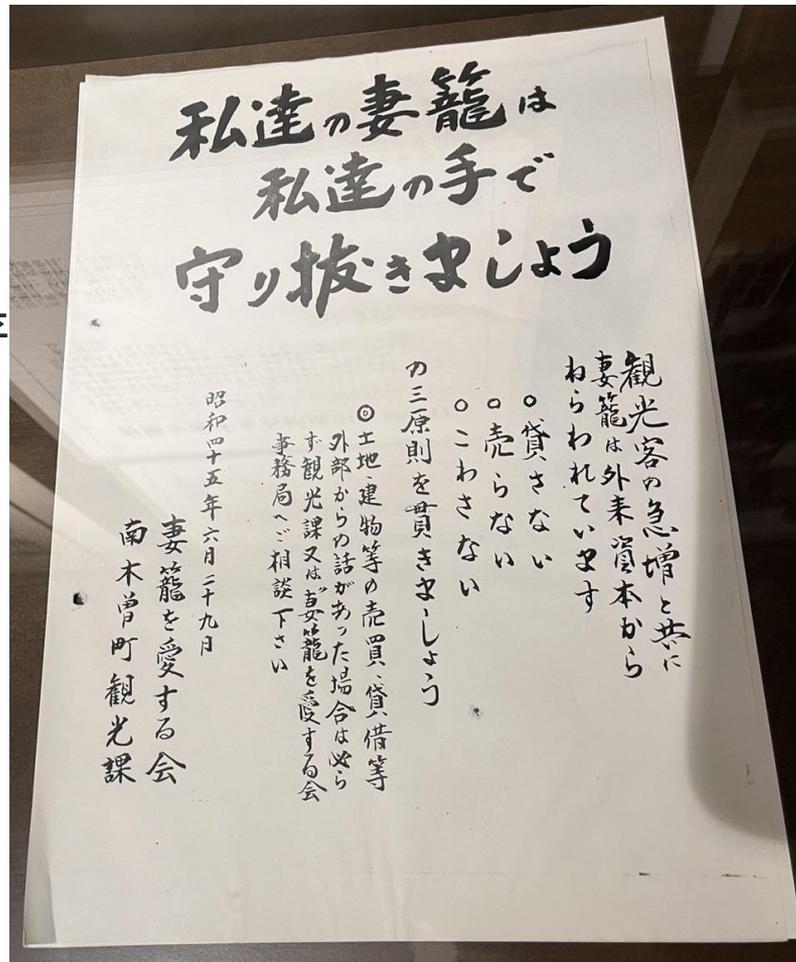
# 住民憲章

「売らない、貸さない、壊さない」

住民の生活を守りながら古くからの建物を保存するためのルール

住民が定めた

1971年(昭和45年)



# 波奈屋さんの住民憲章への意見

- ・住民憲章のきちんとした基準は作るべき。貸さないの部分の基準を明確にする。
- ・行政と協力していかなきゃ無理がある。
- ・妻籠が一つの国みたいになっている。外から人が来て何か新しいことを始めるときに、周りの人と完全に馴染むまでに10年はかかる。
- ・子どもを妻籠で育てたとしても、働くところや娯楽がないと子どもたちが外に出て行ってしまうのは当然。今のままだと将来もっと人がいなくなる。

諸人御宿  
大妻籠  
つたむらや

つたむらや  
大妻籠宿  
つたむらや

つたむらや  
旅館  
TSUTAMURAYA  
つたむらや

つたむらや

# 現状

- ・築130年で歴史があり、ありのままで残している
- ・景観保存のためにガラスの窓ではなく障子を用いている
- ・お風呂は改装済み
- ・従業員は雇わず、家族・親戚で対応している
- ・9割自家製の食事を提供している
- ・ウェブサイトを手人に作成してもらい、予約できるようにしている



# 課題

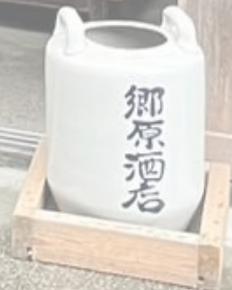
- ・後継ぎがないため若手に宿を売りたいけど売ることができない
- ・当日、現金支払いのみのため無断キャンセルが多い
- ・やりたいことはたくさんあるけど他の業務が多すぎて手がまわらない
- ・外国人向けメール対応のテンプレートがないから大変
- ・建物が少し壊れると木だから修理費用がかさむ
- ・人手不足
- ・日本家屋の使い方が分からない外国人が多く、説明が追いつかない(障子が開けられず破ってしまう)

# 住民憲章に対するつたむらやさんの意見

- ・後継ぎがないため若手に宿を売りたい
- ・地域の人ではなくてもいいから誰かに託したい



# 郷原酒店



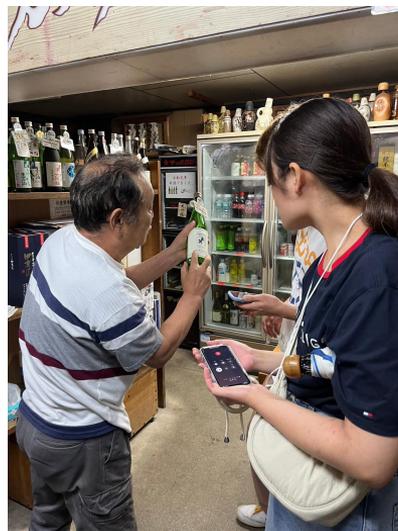
# 郷原酒店

妻籠にある大正時代から始まった酒店

店主の郷原さん1人で経営しており跡継ぎはいない

## 外国人対応

- ・外国人との会話に不自由があったけど Google翻訳や多言語が堪能な友人に電話をかけて外国人対応をしている。
- ・飲み比べをしてもらう。
- ・食べ歩きや飲み歩きはOK



# 住民憲章に対しての店主の意見

## 高齢の年代

そのままの妻籠を残したいと思っている。なので自分の利益よりも町全体のことを第一考えてほしい。

妻籠はもともときれいな街だからそのままの妻籠を残したい。残していくことが50年、100年の妻籠に繋がっている。

情緒ある風景が壊されて人が来なくなることが課題というより問題

## 若い世代

今のままでは廃れてしまうと考える。

住民憲章については反対で、跡継ぎ問題や売りたいものを売れないなどの問題をなくしていきたいと考えている。

世代間での意見の相違が問題だが、店主は若者の意見もわかると言っている。

# 好日珈琲

# 好日珈琲

GOOD DAYS COFFEE&BAR



# オーナー 藤原さん

- 高校までは妻籠に住んでいた
- 高校卒業後30年は東京に
- なんでもある都会に飽きて、何もない地元の魅力に気づいた
- 妻籠らしくない店

→お客さんの選択肢を増やす

今いる若い人たちに何かを与えたい

何もないところに新しく【ある】を作って人を喜ばせたい



# お店の情報

- 名前の由来: 一日をいい日にしてほしい
- **古い伝統的な建物** + **新しい要素** で生まれるギャップを楽しめる
- コンセプト: 基地  
携帯を充電したり、お水を提供したり、お客様に便利なように使ってもらいたい。
- 券売機を導入
  - 現金・クレジットカード決済
  - 日本語・英語表記

- お店は前のオーナーさんから借りている。  
→好日珈琲の前のお店オーナーさんも珈琲屋さんをやっていたため、理解を得られるのが速く、スムーズにお店を借りられた。
- 訪日外国人は多いけど日本のお客さんは少なくなっている  
→地元の人たちがPRを怠っているのが原因の一つでは？

# 妻籠への思い

- 街の保存は大切だが、囚われすぎてお客さんに対するホスピタリティがないお店が多い
- 多くのお金を使って妻籠まで来てくれているのに、街の魅力を伝えきれていない。迎え入れる側の視野が足りていない。
- 現在の妻籠はサステナブルの感覚が薄い。50年前から街を保存し続けてきたことは評価するが、この先はどうすべきか
- 「**商売か、保存**」というどちらかを二の次にしようとする考えが凝り固まり、足枷になっている。
- 若者がいないと観光地として廃れていってしまう

## 研修を通して分かったこと

- ・住民憲章が外から来る人を少なくさせているという考えを持っている人が一定数いる。
- ・町の保存を優先させたい人たちと、町の保存と商売を両立させたい人たちで意見の違いがみられる。
- ・住民憲章があるにもかかわらず、好日珈琲のようにお店を借りて経営しているお店がある。
- ・想定していたよりも外国人観光客の苦勞が少ないが、バスの運転手のように地域の方たちの負担が大きくなっている

## 2024年に引き継ぎたいこと

- ・住民憲章の「貸さない」の部分の明確な基準は作らないのか調べて欲しい。

どこからが外部の人間なのかがはっきりしていない。

# おわり

